

親子通所事業Ⅱ（くるみ）

【利用対象】

豊中市内に在住し、児童発達支援を受けるための受給者証をお持ちの、保護者とともに通える身体に障害のある就学前の児童



お友だちとの遊びや関わりあいを通して、意欲を育み生活経験を広げていきます。また保護者や職員との遊びを楽しみながら、親子の信頼関係や人と関わる心地よさなど、子育ての悩みや喜びを一緒に感じあえるよう支援していきます。

発達支援	健康・生活	- 大人やお友だちと一緒に取り組む遊びや活動を取り入れています。 - 体調の変化など状況の変化があった時は保護者、職員と共有します。 - また、日常生活を送る上で子どもの状態を観察するポイントを整理し、共有します。	
	運動・感覚	- 体を使う遊び、感覚を刺激する遊びなど、様々な遊びを提供します。 （ふれあい遊び・製作遊び・水遊び・エアホリンや巧技台遊びなど） - 給食場面などにおいて、姿勢や食形態、環境など、本人に合った配慮や工夫を検討します。	
	認知・行動	気になる方向に視線を向けること、手を動かしてものに触ってみること、「楽しい」「いや」などを表情に表すこと、発声することなど、本人の力を活かした方法や有効な手段について、探っていきます。	
	言語・コミュニケーション	「やりたい」「できた」「いや」など、気持ちの表出について - 本人の視線、表情、発声、動作など様子を観察し、保護者・職員で共有しながら本人の発信を受け止め、相手に伝わったことを本人が感じられるようにかかります。	
	人間関係・社会性	- 大人やお友だちと一緒に遊ぶ遊びや活動を設定します。 - 周りの人の動きや様子に関心を持つことができるよう、大人やお友だちがしている様子を見る、一緒にする、自分でやってみるなど、大人やお友だちの動きを見たり、模倣したりする遊びを取り入れます。	
移行支援		- 本人やご家族の意向を踏まえて、就園・就学に関する情報について、職員より保護者に提供します。 - 本人の特性やニーズなどを環境の変化（入園・入学など）の際に保護者が本人のことを移行先の機関へより伝えやすくなるよう、豊中市の「支援手帳」について情報提供します。保護者が記入するうえでわからないことがあれば職員がサポートします。 - 職員より就園・就学先に対して、くるみでの様子や配慮することなどの情報を引き継ぎます。	
家族支援		くるみでの生活を通して本人の課題や得意なこと、強みなど、家庭での生活に生かす具体的な方法を検討し、職員より保護者へ情報提供します。	
地域支援		本人にかかわる地域の関係者、関係機関との連携のために、くるみや家庭、地域生活などのそれぞれでの本人の行動について、職員より各機関へ情報共有する機会を設定します。	